

DP750/DP720 設定マニュアル(プロビジョニング版)

Ver.1.0.5 2023/04/24 作成
Ver.1.0.4 2020/07/31 作成
Ver.1.0.3 2019/12/16 作成
Ver.1.0.2 2019/03/04 作成
Ver.1.0.1 2017/07/20 作成
Ver.1.0.0 2017/06/27 作成



プロビジョニングとは、自動で端末の初期設定ができるようにする機能です

・目次	P2
・はじめに	P3
・DP750・DP720とは	P4-P5
・LCDディスプレイでの設定項目	P6-P7
・DP750(親機)とDP720(子機)を接続する	P8
・MACアドレスの確認方法	P9
・プロビジョニング設定	P10-P16
・付録:パスワード変更手順	P17
・付録:端末設定のバックアップ	P18
・付録:バックアップの復元方法	P19
・付録:ファームウェアのアップグレード	P20
・安全にお使い頂くために	P21
・故障かな?とおもったら	P22

はじめに

このたびはDP750/720をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みにになり、お読みにになった後はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。
当サポートにて各機能を提供しております。お問い合わせは弊社までお願いいたします。
※ 製造元へのお問い合わせはご遠慮ください

最初に付属品 / 添付品が全て揃って入ることを確認して下さい。

- ・ DP750 本体(親機)
- ・ DP720 本体(子機)
- ・ ACアダプタ x2
- ・ バッテリー
- ・ 充電スタンド
- ・ イーサネットケーブル
- ・ ハンドセットベルトクリップ
- ・ Quick Start Guide
- ・ GPL Statement

■免責事項

- ・ 機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- ・ お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。
- ・ 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ DP750/DP720は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- ・ 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

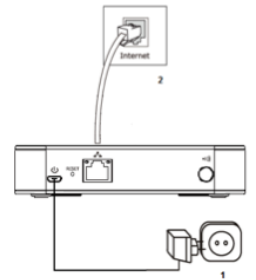
■お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

■接続方法

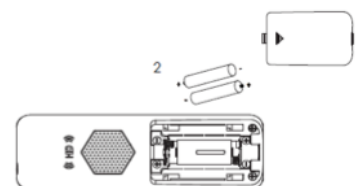
・DP750(親機)

1. ACアダプタを取り付け、コンセントに差し込む
 2. イーサネットケーブルを後側の「LAN」とブロードバンドルーターに差し込む
- ※ 接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。
接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。
※ PoE対応してます。PoEでの接続の場合はACアダプタは必要ありません。



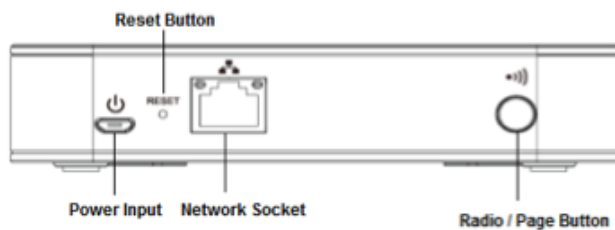
・DP720(子機)

1. DP720(子機)の裏面のフタを外し付属のバッテリーを入れて下さい
 2. 電源を入れ親機との接続を確認して下さい。接続方法は「DP750(親機)とDP720(子機)を接続する」をご参照ください。
- ※ 最初にDP720(子機)を使用する際は、バッテリーを完全に充電してご使用ください。
※ DP750(親機)とDP720(子機)の接続ができていないと通話はできません。
「DP750(親機)とDP720(子機)を接続する」をご参照ください。



DP750 / DP720 とは






DP750/DP720とは、当サービスにてお使いいただける電話機です。一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダーに加入しておく必要があります。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。



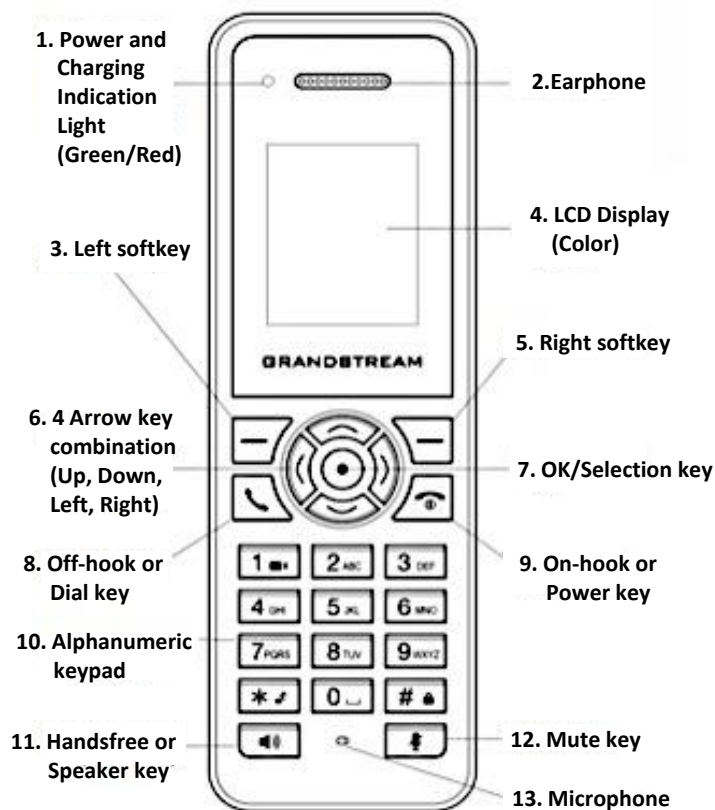
Button

Radio/Page Button	DP720とDP750を接続するためのボタンです。 このボタンを押すとLEDのラジオアイコンが点滅し、接続を試みます。
Reset Button	DP750をリセットします。 ピン等を穴に入れて約7秒間ボタンを押します。再起動後にデフォルトの設定に戻ります。

LED Light

	電源のON / OFFを示します。
	ネットワークへのアクセスを示します。ネットワークにアクセスできていると点灯します。
	SIPアカウントが登録されているかどうかを示します。
	回線の状態を示します。 点滅: 回線が使用中です。点灯: すべての回線が使用されていない状態です。
	DP720とDP750をペアリングの状態を示すラジオアイコンです。 Radio/Page Button を押すと点滅し、ペアリングを試みます。点灯時はペアリングが正常にできている状態です。

DP750/DP720とは

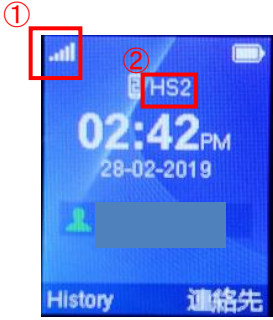


1	Power and Charging Indication Light	赤:充電中。緑:充電が完了しています。 点滅:不在着信または留守番電話が受信されました。
3,5	Left and Right softkeys	LCDに表示されるボタンを操作します。
4	LCD Display	通話情報、端末ステータスアイコン、プロンプトメッセージなどを表示します。
6	4 Arrow key combination	LCDに表示されているカーソルを移動します。
7	OK/Selection key	カーソルで選択されたオプションを選択します。
8	Off-hook / Dial key	着信した電話に出ます。
9	On-hook / Power key	通話を終了するか、電源をオン/オフします。
10	Alphanumeric Keypad	特定アプリケーションで数字、文字、および特殊文字を入力します。 +記号の場合は、キー0を押し続けます。
11	Hands-free / Speaker key	ハンズフリー/スピーカモードに切り替えます。
12	Mute key	ミュート機能を有効または無効にします。

LCDディスプレイでの設定項目

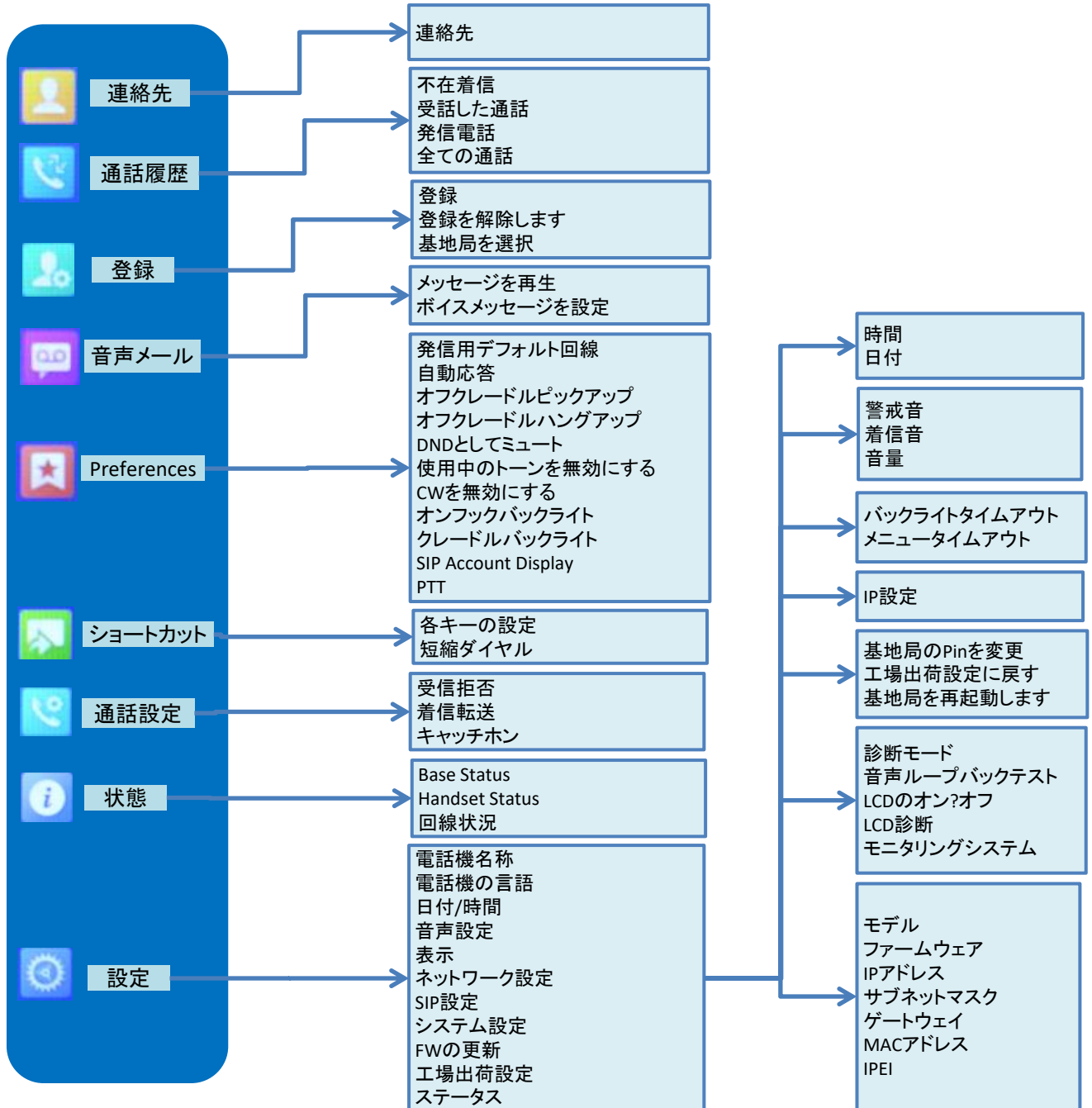
※LCDディスプレイ表記はファームウェアバージョンによって異なる場合がございます

電話機待受画面表記について



- ① DP750(親機)との電波状況を表示します。
- ② DP720(子機)端末に設定されている。電話機名称を表示します。
メニュー>設定>電話機名称 から変更する事が出来ます。

設定メニューフロー



LCDディスプレイでの設定項目


設定メニュー表記説明

連絡先	連絡先を追加、編集、削除、呼び出すことができます。
通話履歴	全ての通話、不在着信、受話済通話、発信通話の通話履歴の確認が出来ます。通話履歴から連絡先を直接共有の連絡先に追加することができます。
登録	DP750(親機)の登録、選択、解除をすることができます。
音声メール	<ul style="list-style-type: none">・メッセージを再生 受信したボイスメールを再生できます。・ボイスメールを設定 ボイスメールの設定を変更できます。・Set Key 1 1キーを指定したアカウントへの留守電短縮ダイヤルとして設定します
Preferences	<ul style="list-style-type: none">・発信用デフォルト回線 デフォルトの発信用回線として使用するアカウントを選択します・自動応答・オフクレードルピックアップ・オンクレードルピックアップ・DNDとしてミュート:有効化の場合、ミュートボタンを押すとDNDとなります・使用中のトーンを無効にする:有効化の場合、話中音の再生をしないようにします・CWトーンを無効にする:有効化の場合、呼び出し中の音を再生しないようにします・オンフックバックライト:有効化の場合、待機画面でオンフックボタンを押すと画面が消灯します・クレードルバックライト:有効化の場合、クレードルに機器を戻した際に画面が消灯します・SIP Account Display・PTT
ショートカット	<ul style="list-style-type: none">・各キーの機能を設定できます・短縮ダイヤルを設定できます
通話設定	<ul style="list-style-type: none">・受信拒否 有効にすると設定された端末での着信ができなくなります。・キャッチホン キャッチホン機能を有効にする事ができます。・着信転送
状態	<ul style="list-style-type: none">・Base Status ファームウェア、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、マックアドレスを表示します・Handset Status モデル(RF)、ファームウェア、IPEIを表示します。・回線状況 アカウント名と状況を表示します
設定	<ul style="list-style-type: none">・電話機名称 端末の名称を変更する事が出来ます。・電話機の言語 電話機のLCDに表示する言語を変更できます。・日付&時刻 端末の日付と時刻を設定できます。・音声設定 着信音の変更、および警告音(キーパッド、確認、バッテリー残量低下通知)等の音量を設定できます。・表示 バックライトタイムアウトの秒数を設定できます。・ネットワーク設定 接続しているDP750(親機)のIPアドレス等のネットワーク設定を変更できます。・SIP設定 SIPアカウント設定を構成/表示します。・システム設定 PINコードの変更、工場出荷時のリセット等を実行できます。・FWの更新 端末のファームウェアバージョンをアップグレードします。・工場出荷設定 LED、全てのボタン、スピーカー、ディスプレイ等の動作確認が行なえます。 また、監視システムからRSSIおよびバッテリー電圧情報を確認する事が出来ます。


DP750(親機)とDP720(子機)を接続する

DP750(親機)とDP720(子機)を接続を行ないます。

- ① DP750本体後部にあるRadio/Pageボタン  を長押しします。

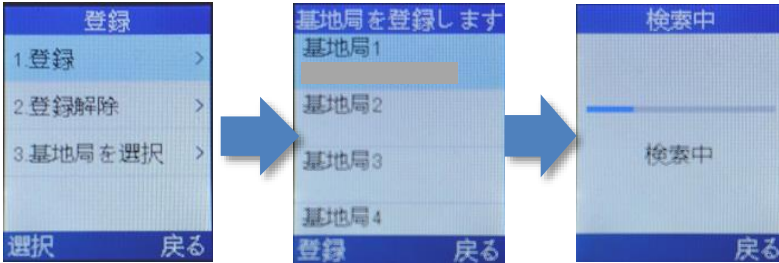
DP750(親機)本体上部にあるLEDのラジオアイコン  が点滅している事を確認したら、Radio/Pageボタンを離して下さい。

- ② DP720(子機)の十字キーの真ん中のボタンを押して、操作メニューを表示します。

矢印キーを押してカーソルを「登録」  に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。

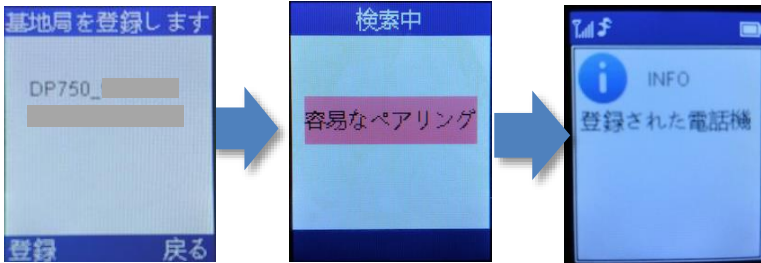


- ③ 「登録」で「選択する」(左ソフトキー)を押すと、基地局の選択画面にいきます。
「基地局1」で「登録」(左ソフトキー)を押すと「検索中」と表示され、DP750(親機)の検索を開始します。




- ④ 検索が終わるとDP750(親機)に設定された「基地局名称」(変更可能)が表示されます。
※デフォルトの基地局名称: "DP750_MACアドレスの下6桁"

「登録」(左ソフトキー)、「容易なペアリング」と画面に表示され、接続が開始されます。
「登録された電話機」と表示されると接続完了になります。



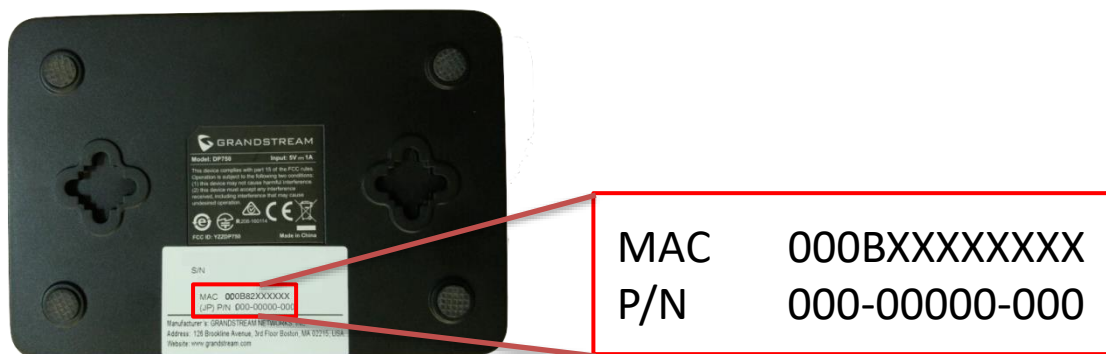
- ⑤ 親子のファームウェアを同一に揃えます。
DP720(子機)の十字キーの真ん中のボタンを押して、操作メニューを表示します。

矢印キーを押してカーソルを「設定」  に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
「FWの更新」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
更新がある場合はダウンロードが開始します。



MACアドレスの確認方法

端末のMACアドレスは本体裏側のシールに記載されています。
下の例だと[000BXXXXXXXX]がMACアドレスになります



Web画面からの確認方法

1. 12ページを参考にDP750のWeb画面にログインします。
2. 画面上部の「状態」のタブから「ネットワーク状態」をクリックします。
3. 「MACアドレス 00:0B:XX:XX:XX:XX」の項目が表示され、MACアドレスを確認できます。

The screenshot shows the Grandstream DP750 web interface. At the top, there is a navigation bar with "Grandstream DP750" on the left and "管理者 ログアウト 再起動 日本語" on the right. Below this is the Grandstream logo and a navigation menu with "状態" (Status), "プロフィール" (Profile), "DECT", "設定" (Settings), "メンテナンス" (Maintenance), and "電話帳" (Call Log). The "状態" tab is selected. Below the navigation bar, there is a "ネットワーク状態" (Network Status) section. On the left, there is a sidebar menu with "アカウント状態" (Account Status), "DECTステータス" (DECT Status), "回線オプション" (Line Options), "ネットワーク状態" (Network Status), and "システム情報" (System Information). The "ネットワーク状態" item is selected. The main content area shows the following information:

MACアドレス	00:0B:XX:XX:XX:XX
IPアドレスモード	DHCP
IPv4アドレス	192.168.0.10
サブネットマスク	255.255.255.0

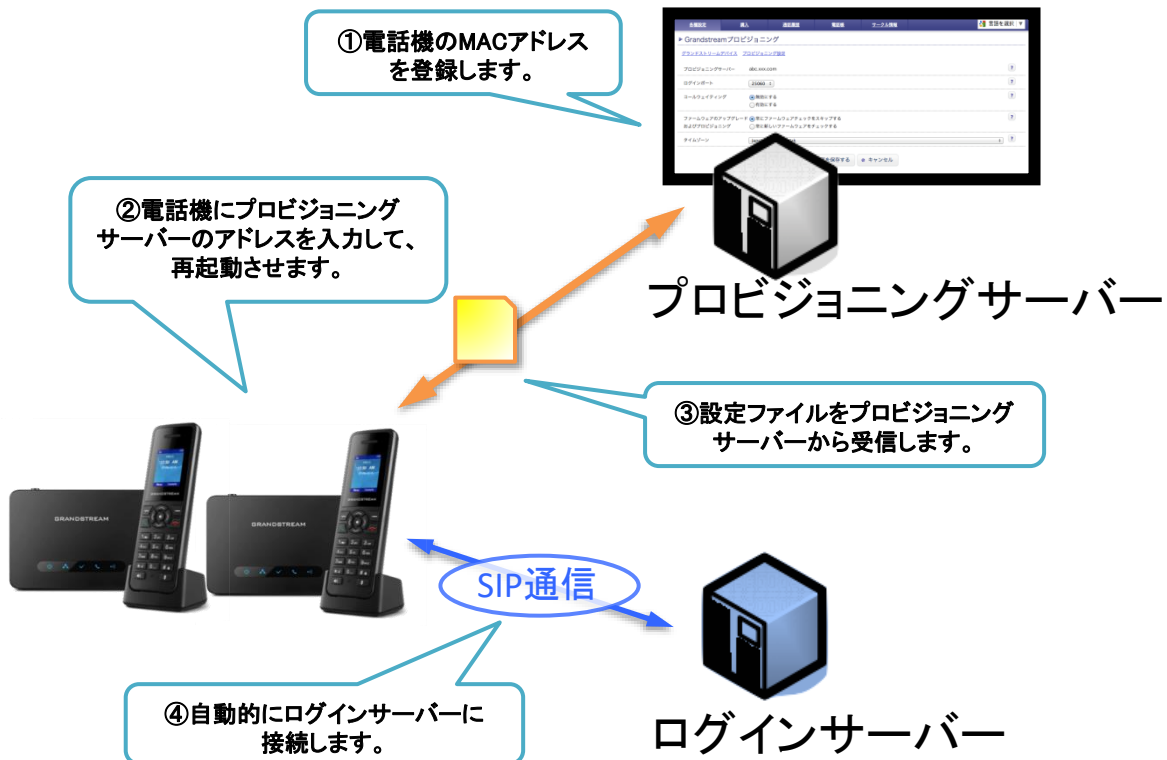
プロビジョニングとは

当マニュアルはプロビジョニングでの設定方法を記載しています。
プロビジョニングとは、HTTP等を使用してサーバーから端末の設定をできるようにする仕組みです。

プロビジョニングの利点として、

- ・端末にプロビジョニングサーバーのアドレスを登録するだけで、自動で端末の初期設定ができる
- ・登録した複数台の端末の設定を一度に設定できる

などがあります。



プロビジョニング設定方法

① 管理ページからプロビジョニングページを開きます。

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。

サークル管理ページで画面上部の「各種設定」から「Grandstream プロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the management interface with the following components:

- Navigation Menu (Left):** サークル管理ページ, ユニーク, ユニーク一覧, SIPトランク一覧, SIPトランク2一覧, FAXトランク一覧, 発信規制/許可, 着信拒否, ビックアップグループ, 内線桁数の変更, Grandstreamプロビジョニング (highlighted), 電話番号.
- Sub-menu (Top):** ユニーク, ユニーク一覧, SIPトランク一覧 (クラウドP...X(ワイモバイル)), 発信転送, 会議室, 発信仕方, その他.
- Main Table:**

状態	名称▲▼	所属▲▼	ピックアップグループ	内線
✓	Grandstream GXP1620	A	Default	201
✓	Grandstream GXP1400	A	Default	202
✓	Grandstream GXP1405	A	Default	203

② 端末のアドレスを登録します。

端末に設定するユニークを確認し、「GrandstreamデバイスのMACアドレス」の列に端末の「MACアドレス」を入力します。

複数DP720端末へユニークを登録する場合は「回線」を指定します。

DP720が3台ある場合、回線1～3を各ユニークに割り当ててください。各端末のLINE1にそれぞれユニークが登録されます。

▶ Grandstreamプロビジョニング

[Grandstreamデバイス](#) [プロビジョニング設定](#)

[全表示](#) [SIP端末](#) [スマートフォン](#) [SIP端末\(チャネルなし\)](#)

検索 MAC

20件

有効	ユニーク▲▼	名称▲▼	内線▲▼	U種別▲▼	GrandstreamデバイスのMACアドレス▲▼	回線▲▼	Grandstreamモデル▲▼	最終プロビジョニング日時▲▼
<input checked="" type="checkbox"/>	0000	demo	200	■	00:XX:XX:XX:XX:XX	1	DP750	2019-12-16 12:53:18
<input checked="" type="checkbox"/>	0000	demo2	201	■	00:XX:XX:XX:XX:XX	2	DP750	2019-12-16 12:53:18
<input checked="" type="checkbox"/>			202	■		1		
<input checked="" type="checkbox"/>			203	■		1		

※端末のMACアドレスの確認方法は9ページの「MACアドレスの確認方法」をご覧ください。

入力が完了しましたら、画面の下にある「設定を保存する」をクリックします。

プロビジョニング設定方法

③ 画面上部にある「プロビジョニング設定」をクリックします。

The screenshot shows a navigation menu at the top with tabs: 各種設定, 購入, 通話履歴, 電話帳, サークル情報. A language selector '言語を選択' is on the right. Below the menu, the page title is 'Grandstreamプロビジョニング'. Underneath, there are links for 'Grandstreamデバイス' and 'プロビジョニング設定', with the latter highlighted by a red box. Below the links are filter options: '全表示', '内線端末', 'スマートフォン', 'チャンネル無', 'ビデオ電話'. A table with 7 columns is visible: '有効', 'ユニーク', '名称', '内線', 'U種別', 'GrandstreamデバイスのMACアドレス', 'Grandstreamモデル', '最終プロビジョニング日時'. The first row of the table has some data, and the '有効' column has a checked checkbox.

以下のような画面が表示され、登録した端末の設定を変更する事ができます。

The screenshot shows the provisioning settings for a device. The navigation menu is the same as in the previous screenshot. The page title is 'Grandstreamプロビジョニング'. Below it are links for 'グランドストリームデバイス' and 'プロビジョニング設定'. The settings are as follows:
- プロビジョニングサーバー: abc.XXX.com
- ログインポート: 25060
- コールウェイトニング: Radio buttons for '無効にする' (selected) and '有効にする'.
- ファームウェアのアップグレードおよびプロビジョニング: Radio buttons for '常にファームウェアチェックをスキップする' (selected) and '常に新しいファームウェアをチェックする'.
- タイムゾーン: Japan, Korea, Yakutsk
At the bottom, there are two buttons: '変更を保存する' (highlighted with a red box) and 'キャンセル'.

プロビジョニングサーバー : 端末の「設定サーバパス」に設定するサーバー名が表示されます。

コールウェイトニング : コールウェイトニングを有効・無効を選択できます。

ログインポート : 端末からサーバーの送るパケットのポート番号を指定できます。5060,25060のどちらかが選択できます。

ファームウェアのアップグレードおよびプロビジョニング : 端末のファームウェアの自動更新の有効・無効を選択できます。
常にファームウェアチェックをスキップする ... ファームウェアの自動更新を**無効**にします。
常に新しいファームウェアをチェックする ... ファームウェアの自動更新を**有効**にします。

タイムゾーン : 端末の時間設定を変更できます。日本の時間に合わせる場合は「Japan, Korea, Yakutsk」を選びます。

設定が完了しましたら、画面下にある「設定を保存する」をクリックします。

プロビジョニング設定方法

④ DP750本体のIPアドレスを確認する。

接続が完了したDP720(子機)から確認できます。「メニュー」(十字キー真ん中ボタン)を押して操作メニューを表示します。矢印キーを押してカーソルを「状態」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。「Base Status」に移動し、「選択する」を押すとIPアドレスが記載されています。



⑤ webブラウザから、設定ページを開く。

DP750と同じネットワークに接続されたPCから、インターネットエクスプローラー等webブラウザを起動し、先ほど確認したIPアドレスを、以下のように打ち込みます。

http://(IPアドレス)/ 例: 192.168. 1. 2 の場合、<http://192.168.1.2/>

※ファームウェアバージョンによって画面構成が異なる場合がございます。



Copyright © 2016. All Rights Reserved.

⑥ 上記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、言語を「日本語」に選択して「ログイン」をクリックします。

※機器初期直後のユーザー名、パスワードは「admin」です。

セキュリティ確保のため、「パスワード変更手順」にて必ず任意のパスワードに変更して下さい。

※ログインユーザー名はadminで固定。変更不可となります。

パスワードのデフォルトは本体背面のシールに「Password」と記載されているものになります。

Passwordの記載が無い場合のデフォルトパスワードはadmin またはAdmin12345!となります。

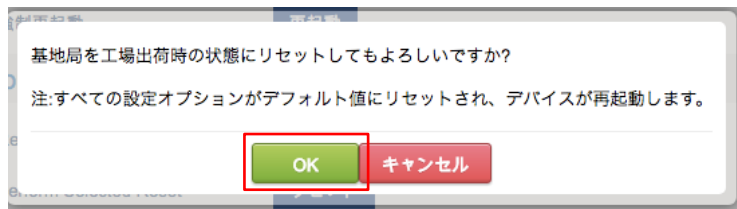
プロビジョニング設定方法

⑦ 画面上部の[メンテナンス]タブから「ファクトリーリセット」をクリックして下さい。



“Configure Web UI Button”の“Reset Type”：「Full Factory Reset」を選択します。
画面中央にある「リセット」のボタンをクリックします。

⑧ 画面に以下のようなポップアップが表示されるので、「OK」をクリックして下さい。



⑨ Factory Reset 完了後、ユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインをクリックします。



※Factory Reset 後のユーザー名、パスワードは「admin」になります。

プロビジョニング設定方法

⑩ 画面上部「メンテナンス」タブの「アップグレードとプロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream DP750 web interface. At the top, there is a navigation bar with 'Grandstream DP750', '管理用 ログアウト', '再起動', and '日本語'. Below this is a header with the Grandstream logo and 'CONNECTING THE WORLD'. The main navigation menu includes '状態', 'プロフィール', 'DECT', '設定', 'メンテナンス', and '電話帳'. The 'メンテナンス' menu is expanded, showing options like 'ファームウェア更新', 'プロビジョニング', 'ウェブ/SSHアクセス', 'セキュリティ設定', '日付と時刻', 'Syslog', 'パケット・キャプチャ', 'ファクトリーリセット', and 'サポート'. The 'プロビジョニング' option is selected. The provisioning settings page includes fields for 'XML設定ファイルパスワード', 'HTTP/HTTPSユーザ名', 'HTTP/HTTPS パスワード', and radio buttons for 'HTTP基本認証情報を常時送信する' and 'HTTPを使用する場合、ホストを検証する'. The 'プロビジョニング方法' is set to 'HTTPS'. The '設定サーバパス' field is highlighted with a red box and labeled 'プロビジョニングサーバー'. Below this are sections for 'デバイス構成をアップロードする', 'デバイス設定ダウンロード', and 'バックアップ構成'. The 'バックアップ構成' section has a '保存して適用' button highlighted with a red box.

プロビジョニング方法: 「HTTPS」を選択します。

設定サーバパス: お客様の管理ページのプロビジョニング設定に記載されている**プロビジョニングサーバー**を入力して下さい。
プロビジョニングサーバーの確認方法については11ページをご覧ください。

入力が完了したら「保存して適用」のタブをクリックします。
保存が完了したら、画面上部にある「再起動」をクリックします。

再起動後、登録したユニークの情報が端末のアカウント1に自動で設定されます。

※アカウント2の設定はプロビジョニング機能をご利用いただけません。アカウント2にユニークを登録する場合は、手動設定用のマニュアルをご覧ください。

プロビジョニング設定方法

⑪ 端末のレジスト(登録)を確認します

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。

解約	予約取消	詳細	ユニーク▲▼	状態 ?	名称▲▼	所属▲▼	ブックアップグループ	着信			発信			UI種別 ▲▼	備考
								内線	電話番号	種別	内線	電話番号	種別		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000888888	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	200	-	-	200	-	-	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000999999	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	201	-	-	201	-	-	<input type="checkbox"/>	

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。



・・・レジスト(登録)ができています。



・・・レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認することができます。

レジストができていた状態になったら、設定完了になります。

※レジストが失敗している場合、以下の内容をご確認ください。

- ・登録したMACアドレス、端末に入力したプロビジョニングサーバー等間違いがないかご確認ください。
- ・お客様のネットワーク環境をご確認ください。
- ・お客様環境によってはルータのUPnPや、SIP-NAT等、SIPメッセージを書き換える機能をオフにしないと正常に動作しない場合がございます。
- ・ルータやファイアウォールにおいてフィルタリングを実施している場合には、弊社側ログインサーバとの通信を許可する必要があります。

付録:パスワード変更手順

端末のWeb画面のパスワードを変更する場合は以下の手順を行ってください。

画面上部「メンテナンス」タブの「Web SSHアクセス」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream DP750 web interface. The top navigation bar includes 'Grandstream DP750', '管理者 ログアウト', '再起動', and '日本語'. The main menu has '状態', 'プロフィール', 'DECT', '設定', 'メンテナンス', and '電話帳'. The 'メンテナンス' (Maintenance) tab is selected, and the 'ウェブ/SSHアクセス' (Web/SSH Access) sub-tab is active. The 'ユーザーパスワード' (User Password) section is highlighted with a red box, showing input fields for '新しいパスワード' (New Password) and 'パスワードの確認' (Confirm Password). Below it, the '管理者パスワード' (Admin Password) section is also highlighted with a red box, with similar input fields. At the bottom, the '保存して適用' (Save and Apply) button is highlighted with a red box. The footer contains 'Grandstreamネットワークのサポート' and 'Copyright © 2019. All Rights Reserved.'

現在のパスワード:「現在のパスワード」を入力します。

新しいパスワード:「任意のパスワード」を入力します。

パスワードの確認:「新しいパスワード」を再度入力します。

※設定ページにログインする際のパスワードになります。機器を初期化した直後の初期パスワードは全機器共通になりますのでセキュリティ確保のためお客様にて推測されにくいパスワードを設定して下さい。

※パスワードはお忘れにならないようお願い致します。

入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

付録: 端末設定のバックアップ

端末を初期化する際などに設定のバックアップをしたい場合は以下の手順を行って下さい。

① 画面上部「メンテナンス」タブの「プロビジョニング」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream DP750 web interface. At the top, there's a navigation bar with 'Grandstream DP750', '管理者 ログアウト 再起動 日本語', and a logo. Below that, there's a main menu with 'メンテナンス' (Maintenance) and '電話帳' (Call Log). The 'メンテナンス' menu is expanded, showing 'ファームウェア更新' (Firmware Update), 'プロビジョニング' (Provisioning), 'ウェブ/SSHアクセス' (Web/SSH Access), 'TR-069', 'セキュリティ設定' (Security Settings), '日付と時刻' (Date and Time), 'Syslog', 'バケット・キャプチャ' (Bucket/Capture), and 'ファクトリリセット' (Factory Reset). The 'プロビジョニング' page is active, showing various settings like 'XML設定ファイルパスワード', 'HTTP/HTTPSユーザ名', 'HTTP/HTTPS パスワード', and options for sending authentication info and using HTTP. There are buttons for 'アップロード' (Upload) and 'ダウンロード' (Download) for device configuration and settings. A red box highlights the 'プロビジョニング' menu item and the 'ダウンロード' links for device settings. A wavy line is drawn across the middle of the page.

デバイス設定ダウンロード : 「**デバイス設定ダウンロード**」のリンクをクリックします。

デバイス構成(テキスト) …テキストファイル形式でバックアップファイルをダウンロードできます。
デバイス構成(XML) …XMLファイル形式でバックアップファイルをダウンロードできます。

バックアップファイルのダウンロードが始まります。デフォルトだと「config.txt / config.xml」がファイル名になります。

※ダウンロードしたバックアップファイル(config.txt / config.xml)にはSIPアカウントのパスワードは含まれていません。復元する際に再度パスワードの入力が必要になります。

付録: バックアップの復元方法

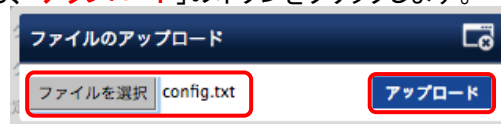
バックアップファイルを復元させる場合は以下の手順を行って下さい。

- ① 画面右上「メンテナンス」タブの「プロビジョニング」をクリックします。



デバイス構成をアップロードする : 「アップロード」をクリックします。

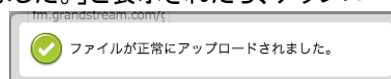
- ② 下のようなポップアップが表示されますので、「**ファイルを選択**」バックアップファイルを選択します。バックアップファイルを選択したら、「**アップロード**」のボタンをクリックします。



- ③ バックアップファイルのアップロードが始まります。
※ダイアログを閉じてしまうとアップロードがキャンセルされますので画面はできるだけ動かさずにしばらくお待ちください。



- ④ 「ファイルが正常にアップロードされました。」と表示されたら、アップロード完了です。



※バックアップファイルにはSIPアカウントのパスワードは含まれていません。パスワードの設定が必要になります。プロビジョニングの設定を行っていた場合、アカウント1だけパスワードの設定が自動的に行なわれます。

付録:ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのバージョンアップを行なう場合は以下の手順で行なって下さい。

- ① ファームウェアのバージョンアップをします。
メンテナンスタブからファームウェア更新をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream DP750 web interface. The top navigation bar includes 'Grandstream DP750', '管理者 ログアウト', '再起動', and '日本語'. The main menu has '状態', 'プロフィール', 'DECT', '設定', 'メンテナンス', and '電話帳'. The 'メンテナンス' (Maintenance) tab is selected, leading to the 'ファームウェア更新' (Firmware Update) page. The page is divided into '基本ファームウェア' (Basic Firmware) and '電話機ファームウェア' (Phone Firmware) sections. In the '基本ファームウェア' section, the 'ファームウェア更新' (Firmware Update) radio button is selected. The 'HTTP/HTTPS ユーザー名' field is empty. The 'HTTP/HTTPS パスワード' field is empty. The 'HTTP基本認証情報を常時送信する' (Always send HTTP basic authentication information) option is set to 'NO'. The 'HTTPを使用する場合、ホストを検証する' (Verify host when using HTTP) option is set to 'YES'. The '以下を介して更新' (Update via) option is set to 'HTTP'. The 'ファームウェアサーバパス' (Firmware server path) is set to 'firmware.grandstream.com'. The '自動アップグレード' (Automatic upgrade) option is set to 'Yes, check for upgrade at random every 1 day(s)'. The '電話機ファームウェア' (Phone Firmware) section has the '自動アップグレード' (Automatic upgrade) option set to 'YES'. The '保存して適用' (Apply and Save) button is highlighted.

ファームウェア更新とプロビジョニング:「新しいファームウェアを常に確認」を選択します。

Firmware 以下を介して更新:「HTTP」を選択します。

ファームウェアサーバパス:「firmware.grandstream.com」を入力します。

自動アップグレード:「はい、毎週アップグレードを確認します。」を選択します。

自動アップグレード:「Yes」を選択します。

入力が終わりましたら最下部の「保存して適用」をクリックします。

画面上部の「再起動」をクリックします。再起動が完了後、しばらくすると電話機のディスプレイにファームウェアのアップグレード確認画面が表示されるので「はい」を選択します。何もボタンを押さない場合、自動的にアップグレードが開始されます。



※ファームウェアのアップデートには数分かかりますので、電源の抜き差しや端末の操作等はお控え下さい。











アップデートがうまくいかない場合は、一度初期化してから再度アップデートをかけて下さい。








初期化方法は当マニュアルに記載されていますのでそちらをご確認下さい。

安全にお使い頂くために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。
 注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

 警告	
	煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	分解・改造しない 火災・感電・故障の原因となります。
	開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない 万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	内部に水や異物を入れない 水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。
	故障や異常状態のまま使用しない 火災・感電の原因となります。
	雷が発生したときは、本機に触れない 感電の原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電・故障の原因となります。
	本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。
	水などで濡らさない 本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

 注意	
	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所に置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	直射日光の当たるところに置かない 内部の温度が上がります。火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多いところに置かない 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない 故障の原因となることがあります。
	不安定な場所や振動の多いところに置かない 落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。
	受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う 受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、弊社まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。（数回行ってください） 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、弊社サポートまで、 ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

●初期化方法

ファームウェアが初期化されます。アップデート方法は必ず、弊社サポートまでお問い合わせください。

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。

初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

DP750

1. DP750の後部の穴にリセットボタンがあることを確認します。
 2. この穴にピン等を挿入し、約7秒間押し続けます。
 3. 自動的に再起動が実行され、設定が初期化されます。
- Web画面からの初期化方法は「プロビジョニング設定」をご覧ください。

DP720

1. 「メニュー」(左ソフトキー)を押して操作メニューを表示します。
2. 矢印キーを押してカーソルを「設定」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)を押します。
3. システム設定 > 工場出荷時に戻す に移動すると、警告ウィンドウが表示されます。
4. 「YES」(左のソフトキー)を押して確定し、自動的に再起動が実行され、設定が初期化されます。